

◆ 金平 京子 (かほひら きょうこ) 広島市中区在住



私はシンドニーで言語学を学び、帰国後は東京ディズニーリゾートのマーケティングを経て、豪州政府観光局、ニューサウスウェールズ州、ビクトリア州各政府観光局、また英国政府観光庁など主にアウトバンド観光に携わりました。長い間日本と海外を行ったり来たりし、両国の観光促進と多くの友人達と交流を深められたことは本当に幸せでした。その後日本政府観光局でラグビワールドカップ(RWC)や国家ブランド策定に関わり、コロナ禍直前の2019年秋、日本中がRWCの熱気包まれている頃、インバンドに取り組み瀬戸内観光促進のために、東京から広島に単身赴任しました。オーストラリアは、好きとか嫌いではなく私のルーツです。乾いた空気と強い日差し、真っ青な海が恋しく、何より友人達に一刻も早く会いたいと思う毎日です。今後も日豪両国の観光や友好関係のために貢献したいと思っております。(瀬広島マツダ 未来戦略室顧問 兼 おびるタワー館長、(一社)せとら観光推進機構 前専務理事)



◆ 田中 昭洋 (たなか あきひろ) 広島市西区在住



私は今年1月に70歳になりました。広島市出身、大学進学で東京、そのまま就職して53歳の時、事情があって家族を残し広島へ単身赴任しました。ニュージーランドに行ったことはありますが、オーストラリアとは今まで全く縁がありませんでした。2016年3月、長女の陽子が39歳の時、突然会社を辞めてアデレードへ語学留学しました。(学校へは通っていただけでしょうか?) ご多分に漏れずオーストラリア人の彼氏ができて、2020年2月11日にアデレードにて式を挙げ、川のほとりのポートハウスで20人ばかりで会食しました。日本からは妻、長男夫婦、孫3人の総勢7人が出席しました。アデレードには一週間足らずの滞在でしたが、最高の町でした。今年1月、娘は永住権を取得、あちらの生活を満喫しているようです。広島日豪協会の存在を知り、オーストラリアのことをもと知り、情報を得たいと思い入会しました。コロナが終息したら、また旅行したいと思っています。よろしくお願ひします。



- ◆ 五十嵐 晴美 (いがはら はるみ) 呉市在住
- ◆ 古河 譲 (こがわ ゆずる) 安芸郡府中町在住
- ◆ 岡田 弘 (おかだ ひろし) 広島市東区在住

お悔やみ申し上げます

- 法人会員 理事 株式会社サタケ 取締役兼菅会長 佐竹利子氏 2021年10月5日ご逝去 88歳
- 個人会員 奥田卓三氏 (広島日豪協会 元理事、株式会社吉備織工 前代表取締役会長) 2021年10月17日ご逝去 88歳

編集後記

準備を進めていた講演会や懇親会がことごとく中止になりもどかしい状況が続いています。コロナ禍も丸2年になりますが、過去、スペイン風邪等の感染症も2年程度で終息しています。長いトンネルから抜け出し、皆様の笑顔を見ることができるよう願っております。

おどろき 広島日豪協会 大藤 肇し



会報ひろしま日豪協会
発行日 2022年2月
発行所 広島日豪協会
〒734-8585 広島市南区広区2-3-19 樹テレビ新広島 総務部内
☎082-256-2200 FAX 082-253-1203 Eメール nichigo@hiss-tv.co.jp

会報 No. 46
2022年2月

ひろしま日豪協会



HIROSHIMA JAPAN AUSTRALIA SOCIETY

ご挨拶

本年も宜しくお願ひ致します

広島日豪協会会長 永野正雄



昨年末には、新型コロナウイルス感染症も収束の兆しが、今年は36年振りか迎えてきた五黄の寅年で大変喜ばしい年なので、今年こそコロナ禍から解放される年であって欲しいと念願していました。

しかし初事はかなえられず1月1日阪神間の数名であった新型コロナウイルス感染者は、感染力が強いオミクロン株によって急速に感染拡大し、医療逼迫の恐れが出ました。広島県は政府に「まん延防止等重点措置」の適用を要請、政府1月9日から1月31日まで適用を決め、その後も新規感染拡大は続き「まん延防止等重点措置」は延長されることになりました。

こうした状況の下で、当協会が2月4日に開催予定の「オーストラリア・デーを祝う会」をやむを得ず中止せざるを得ませんでした。当日は、新任のホウエイ駐大坂オーストラリア総領事様のご講演も予定していました。今後協会行事を開催する際に、総領事様のご講演を実現したいと思っています。

コロナ騒動の中、私たちが大好きなスポーツ大国オーストラリアでも大きな混乱となりました。毎年1月後半に関わるテニスの4大国際大会の一つ全豪オープンが今年もメルボルンで開催されました。この大会は昨年女子の部で、大坂なおみ選手が初優勝した日本でもおなじみの大会です。今年は1月17日から開催されましたが、大坂選手は残念ながら5日目3回戦で敗退し連覇はなりません。

大きな話題となったのは、男子世界王者、テニスランキング1位のノバク・ジョコビッチ選手です。彼は今年の全豪オープンに出場できれば4大会連覇と前人未到の4大国際大会通算21度目の優勝という偉業を達成する可能性があります。しかし彼の入国を巡ってオーストラリアの裁判所は、彼が新型コロナウイルスワクチン未接種であったためビザを取り消し、彼を入国させないと言ふ政府の決定を支持する判断を示し、国外退去させました。今回の騒動についてオーストラリアのモリソン首相は、「国境を強固に保ち、オーストラリアの安全を守るための決定を歓迎する」とコメントしています。

ご承知の通り昨年10月岸田文雄首相が誕生し、10月5日にモリソン首相と就任後初めてテレビ電話形式で会談、自由で開かれたインド太平洋の実現のため連携していくことと一致していました。岸田首相は4日に開催した年頭会見で「対面での首脳外交を積極的に進める年にしていく」と強調する一方で、コロナ問題もありバイデン米大統領やモリソン首相との対面での会見を見送るとも表明していました。

そうした中で、1月6日、自衛隊と豪州軍との共同訓練の際に相互訪問しやすくなる「日豪円滑化協定署名式」をオンラインで行い、岸田首相は、モリソン首相と手を振りながら、「近い将来対面でお会いできることを楽しみにしている」と話し合われたそうです。

新型コロナウイルスに関していって今年も解決しなければならぬ色々な問題が出てくると思いますが、私たちは問題から逃げるのではなく、積極的に問題解決に挑戦し、前に進んで行かなくてはならないことを、改めて考えている年初です。

広島日豪協会の皆様、はじめまして

駐大阪オーストラリア総領事 トレバー・ホロウェイ



私はクイーンズランド出身で、1990年大学1年生の時にJASEF（日豪学生交換連盟）プログラムにて初めて来日して6週間程滞在しました。当時、初めて広島市に足を運び、お好み焼きを2枚食べた記憶があります。その後大学3年生の時に慶応義塾大学で1年間の交換留学、JETプログラムでは川崎市役所で2年間勤務し、さらに多くの素晴らしい体験ができました。今となっては忘れられない良い思い出です。

大学卒業後は、外務貿易省にて様々な職務につきました。特に中国では9年程務めた後、キャンベラで豪日関係の責任者を務めました。その後は在日オーストラリア大使館にて資源・エネルギー・インベーション・宇宙などの分野において豪日関係を担当し、2020年12月に駐大阪オーストラリア総領事として着任いたしました。

早いもので、関西で暮らし始めてもう1年以上が経ちました。これまで東京で長年暮らしてきましたが、関西に住むのは初めてですで大抵をはじめ西日本地域への理解をより一層深めていけることを楽しみにしております。



これまで和歌山の紀伊半島や淡路島、

昨年末には琵琶湖周辺の散策を楽しみました。また、広島宮島へも

家族で訪れる事が出来ました。

今後も定期的な広島を訪れる機会がありますことを楽しみにしております。特に広島名産の牡蠣などの食文化を楽しんだり、

広島カープの観戦が叶う事も願っております。



言うまでもないかもしれませんが、日豪関係はかつてないほど幅広い分野で強化され、経済的な補完性が非常に高くなりました。特にクリーン・エネルギーの投資、供給関係が発展し、両国の脱炭素の動きに多くに貢献しております。

さて、皆様、ご存じだと思いますが2021年12月15日からようやくオーストラリア政府が日本人渡航者の受け入れを再開いたしました。オーストラリアへの入国措置が緩和され、新型コロナウイルスのワクチン接種完了者を対象に、西オーストラリア州を除く全ての州、地域への渡航が可能となりました。しかしながら、新たな変異株「オミクロン株」の発生を受け状況は一刻一刻と変化しております。渡航の際には関係機関のウェブサイトやニュースをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症が未だに猛威をふるっておりますので、残念ながらまだ皆様にお目にかかることができず、落ち着いた晩にはできる限り早い段階で、広島日豪協会の皆様とお会いできる機会を心より楽しみにしております。また、日豪関係強化及び日豪両国の親善と発展に貢献しているよう全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ラグビー オージー選手を応援しよう！

エドワード・カーク選手（中国電力レッドレグリオンス所属・元サンウルブズ主将）

このたび、中国電力株式会社のラグビー部、中国電力レッドレグリオンスにプリズベン出身のエドワード・カーク選手が加入しました。カーク選手は、世界最高峰のインターナショナルプロラグビーリーグ「スーパーラグビー」で、オーストラリアのレッズや日本から唯一参加していたサンウルブズ（2020年解散）で活躍したほか、7人制のオーストラリア代表にも選出されたことがあるプレーヤーです。

サンウルブズには主将を務めるなど、リーダーシップにも定評があり、「新たなチームで良いチーム文化を醸成し、チームのレベルアップの助けをしたい」と抱負を語っています。

中国電力レッドレグリオンスは、今年から新設された国内のラグビーリーグ「LEAGUE ONE（リーグワン）」のディビジョン3に所属。上位カテゴリーのディビジョン2への昇格を目指しています。広島でもホストゲームが予定されていますので、是非グラウンドでご声援をお送りください。



カーク選手からひとこと

「ひろしま日豪協会の皆さま、はじめまして。広島はとても過ごしやすく、温暖な気候が出身地のプリズベンに似ていて、とても気に入っています。また、中国電力レッドレグリオンスでプレーできることにとても興奮しています。エキサイティングな試合をお見せしますので、是非、グラウンドにお越しください！」



チケットの購入については、中国電力レッドレグリオンスのホームページをご確認ください。

新入会

オージー会員

■ ヒュー・キャン (Hugh Cann) 広島市西区在住



昨年10月からの新会員です。現在カープタクシーの運転手で、以前は観光業をしていました。お客様には、「外国人ですか?」「もう長いですか?」と尋ねられます。

1986年に初来日後、2000年に息子たちの英語の習得の為、故郷に帰りました。その間、映画やテレビ制作現場で通訳・翻訳などの仕事をし、そしてシドニーオペラハウスで日本語ツアーガイドやグストリレーションズアンバサダーを務めました。

2015年再来日し旅行会社のグループツアーリーダーとして採用され、外国人観光客のグループを日本の様々な地域や街と都合を巡る2週間のツアーに案内しました。私は書道と合気道、居合道の資格を持ち、日本の歴史もかなり詳しいので、そういう事を紹介することはとても満足いく仕事でしたが、年ほどほど家を離れていたため、2019年に退職、独立しました。それはかなり成功しそうな事業でしたが…コロナ! キー!

最後に、なぜタクシーを運転することにしたの?とよく聞かれますが、この歳でこの世界的な状況で就職が難しく、将来的にタクシー免許は観光業が回復する時、役立つと思ったからです。どうぞよろしく申し上げます。